

5年生 赤米博士になろう!～武蔵国分寺種赤米を育てる～

赤米プロジェクトの方をゲストティーチャーにお迎えして学びます。



1学期

牛乳パックで赤米の苗を育てている期間、赤米プロジェクトの方からバケツ稲の植え方を学びました。

バケツに稲を移し替え、育ってきた頃にガス抜きをします。今年度は地域の竹林を間伐した竹をいただき、パイプの代用にしました。

また、赤米プロジェクトの方から夏休み中にどんなお世話をすればいいのか学びました。

2学期

収穫した赤米を混ぜて、家庭科の調理実習でお米を炊いて食べました。

3学期

収穫後、赤米プロジェクトの方を招いて「赤米博士になろう」の児童発表をしました。その発表を受けて、まとめとしての講評をいただきました。



国分寺市観光大使になろう！

四小学区の魅力を調べ、発信します。



国分寺市四小学区の魅力を発信する单元です。国分寺市を知り尽くしている市役所の方や地域の方をゲストティーチャーに招き、お話を聞きました。

国分寺の歴史、こくベジ、市役所、武蔵国分寺公園など、四小の学域の魅力を探すために、保護者の方とフィールドワークをして探しました。

調べて分かったことやフィールドワークで集めた写真や動画をタブレットで編集して動画にまとめ、二小の5年生に向けて発信しました。



こくベジ 無人販売所

保育園と交流をしよう

地域の保育園児と交流します。



来年度1年生として入学予定の保育園児と交流します。

5年生がスランプリアのカードを用意し、園児と学校の中をめぐって案内しました。案内したあとは、各クラスに招いて一緒に遊びます。読み聞かせ、お店、ゲームなど、子どもたちが園児のために考えた企画を実践し、交流します。

来年度の6年生として、下級生のお世話を一足先に体験します。

最後に、保育園の先生方から言葉ももらい、5年生の頑張りを認めてもらいました。

わたしたちにできるSDGs

自分たちが実践したことを、4年生に発信します。



SDGsの課題に対して、当事者意識をもって取り組みます。5年生でもできるSDGsに関わる活動を調べて、実践します。その実践方法を4年生に伝えました。

今年は、導入で落語を交えてSDGsの問題を分かりやすく表現する活動をしている方々をゲストティーチャーにお迎えして、日本の課題である海の豊かさについて学びました。

街で捨てたペットボトルが排水溝や川に流れ、最終的には海に排出されているお話を聞き、自分たちの行動が環境に深く関わっていることを実感できました。

選んだ理由

海のごみについて学ぶ授業で、自分達には何ができるのかを疑問に思った